

カメラくんが行く!

one shot

ひるい撮り



6

11

公園の時計塔除幕式

樽川ひこぼし公園に、高さ5m40cmの時計塔が完成。その除幕式では、地元町内会の方や子どもたちが大勢集まり、時計塔が白いペールの下から姿を現すと、公園の新しいシンボル誕生に拍手がわきました。なお、時計盤下のステンドグラスには、ちゃんと公園名にある「ひこぼし」の姿も。

6

9

~

13

初夏に舞い踊る

第13回YOSAKOIソーラン祭りが開催され、石狩市からは「石狩流星海」、「いしかり鳴子KID'S」、「朱華弁天(はねずべんてん)」の3チームが今年も参加しました。ステージや静止パレードなどで力いっぱい踊りを披露し、5日間の祭りを楽しみました。



石狩流星海



いしかり鳴子KID'S



朱華弁天

6

19

自然や歴史を間近に感じる

石狩川からまちを眺め、河口周辺の砂丘巡りや歴史スポットを見て回る「いしかりの川・海・砂丘を巡るツアー」。当日は34人(うち子どもは4人)が2組に分かれて、調査船・弁天丸に乗ったり、いしかり砂丘の風資料館や石狩浜海浜植物保護センターを見学して歩きました(写真は調査船・弁天丸に乗りこむところ)。



まちの主な出来事を写真で振り返るコーナーです。



5 21

場外車券場オープン

道内で3カ所目となる競輪の場外車券場「サテライト石狩」が新港南2丁目にオープンしました。雨天ではありましたが、午前中から大勢の競輪ファンでにぎわいました。

GLAYファンが 花壇作り

GLAY(グレイ)ファンによる花壇作りが今年も記念モニュメントのある青葉公園で行われ、約160人が集まって450鉢の花の苗を植えました。特に今回は、ファンの有志11人がこの日のために昨年11月から準備を進めてきたので、花壇作りの後もクイズ大会やビデオライブでファンは大いに盛り上がりました。

5 23



石狩でチョウザメが！

5 27

親船町の漁師、其田辰雄さんたちが石狩川でワカサギの地引き網を引き上げたところ、体長約2m30cm、重さ110kgのチョウザメのオスがかかっていました。石狩川では、昭和のはじめまでチョウザメが数多くそ上し、漁師の網にかかることもよくあったそうです。



6 3

20万本の植樹を目指して

茨戸川河川敷で行われた「石狩川歴史の森植樹祭」は、平成8年から続く行事。河畔林をよみがえらせるため、20万本の植樹が計画されています。花川小4年生を含めて約100人が参加し、エゾヤマザクラやイチイなど33種類の苗木を植えました。

